

試行研修「子どもの権利擁護」

【第1回】	【実施日】	6月21日(水)
	【受講決定者数】	65名
	【受講生の声】	<ul style="list-style-type: none"> ・実際に子どもと保護者、そして福祉司と関わっているエピソードから、沢山のお話を伺い大変ためになりました。大変な中を生き抜いてきた子どもの本当の声を聴かせていただいたことで、区の児童福祉関係者としてどのような姿勢で子どもたちと向き合っていくか、改めて考える機会になりました。 ・子どもたちの声を置き去りにすることなく、しっかり聴いていくことが必要だと分かりました。 ・子どもの権利条約について深く理解することができ、その視点からケースワークに携わる方法について考えることができました。また、グループワークを通して、現時点での課題や自分の価値観について理解を深めることができました。
【第2回】	【実施日】	8月3日(木)
	【受講決定者数】	66名
	【受講生の声】	<ul style="list-style-type: none"> ・弁護士さんご自身の実践(子どもシェルターでの活動や相談)についてお話しされたことは、現場で働くものへの支援の声として受け止め、大変勉強になりました。事例検討では、子どもの権利条約について改めて考える機会となり、他区で支援にあたっている方の取組みが聞け、普段の支援に活かしたいと思える有意義な研修でした。 ・全体を通して子どもとの関わりをもう一度考え直すいい機会でした。また子どもの権利条約など今一度見返して、子どもたちにも伝えていけたらと思いました。 ・具体的な事例検討やグループワークを通して、新たな気づきに出会えた良い機会でした。今回学んだことを、今後の業務にも活かしていきます。また、同じ分野の方々とも交流でき、モチベーションを高めることができました。この気持ちを大切に明日からも頑張ろうと思います。